

## 2024 年度 第 2 回 スタートアップ助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市の様々な課題に取り組む芸術活動を支援しています。このたび、2024 年度 第 2 回 スタートアップ助成の対象事業を決定しました。

197 件の申請があり、47 件を採択しました(採択率 23.9%)。助成予定総額 30,607 千円です。

### ■ 2024 年度 第 2 回 スタートアップ助成 申請・採択件数

	申請件数		採択件数	
	個人	団体	個人	団体
音楽	14	33	1	9
演劇	20	43	5	7
舞踊	8	10	2	4
美術・映像	21	9	9	1
伝統芸能	2	9	0	3
複合	12	16	3	3
合計	77	120	20	27

・対象期間:2025 年 1 月 1 日以降に開始し、2025 年 12 月 31 日までに終了する事業

### ■ 2024 年度 第 2 回 スタートアップ助成 採択事業 一覧

申請 197 件、採択 47 件

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Ensemble Academia Musica	Diversitas Identitatum(仮)	1,000
			みゆーじっく はぐ	みゆーじっく はぐ 第2回演奏会「accepting」	900
			株式会社Asterism	ルーマニアのクリスマス	1,000
			GEN-ON Channel	わたしたちの部屋—塚本瑛子作品個展—	1,000
			共作プロジェクト緒	作曲家による共作プロジェクト緒 第2回公演「声」	670
			株式会社シバムジーク	ドイツリート～その萌芽と発展～(仮)	1,000

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Symnapse	Symnapse第4回演奏会(仮)	720
			なんかやろう	音換ゆるる方法 —暮らしの複層性—	532
			アンサンブル・トーンシーク	Ensemble Toneseek 第四回演奏会(仮)	1,000
		個人	張楽	張楽 エレクトーンリサイタル「Keys and Beyond」 2024	300
演劇	都内での芸術創造活動	団体	セビロデクンフーズ	トリンク・ウーストイッドの帰還	1,000
			アフォート	アフォート第2回公演「ハローボーイジャー」	1,000
			転転飯店	転転飯店 第4回持続可能なコント公演『スケスケ99 (仮題)』	1,000
			食む派	『暮らしとベニス／音楽とヴァギナ』	1,000
			ド・パールシム	ド・パールシム #3『欲情と微笑』	1,000
			ツルのヒトコエ	『もはやこれまで』	1,000
			娑婆駄馬	娑婆駄馬「逃避行(仮)」	1,000
		個人	翠月瞳	翠月瞳自主企画vol.3「幽霊のような青」	300
			佐藤昼寝	中野耳鼻科工房	300
			水野小論	summer house「大人のけんか(仮)」	300
			杜菜摘	杜菜摘プロデュースvol.1「あさがきて」(仮)	300
			安齋彩音	旗揚げのお祭り(仮)	300
舞踊	都内での芸術創造活動	団体	Yugami	Yugami	800
			Dance Project Å	Dance Project Å 新作舞踊公演『妖』『糸』『黙』	1,000
			がらんどろ	がらんどろ新作公演 ホットハウス	800
	個人	中川鈴音	Theater, Sweet Theater公演 #1「アーグルトンの家」 (仮)	300	
	国際的な芸術創造活動	団体	マノ・フラメンコ国際交流実行委員会	フラメンコ公演 国際共同制作 in 台湾 vol.2	900
		個人	かとうりな	Korea & Japan Project	300

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	一般社団法人Docu Athan	映像を核としたミャンマー亡命作家たちとの協業	730
		個人	保泉エリ	プライベートパブリック	300
			小宮りさ麻吏奈	Beyond Flat	300
			きらかなこ	石とぬいぐるみと日記	300
			ナガタダイスケ	blur	300
			松橋和也	家を忘れる/おみやげをつくる	300
			(euglena)	Artnomad -アートが旅をし、人と出会う。-	300
			筒   tsu-tsu	same(仮)	300
	国際的な芸術創造活動	個人	陳威廷	陳威廷個展「My Room」	300
		飯島暉子	リガ市での個展とロスコ美術館での滞在制作	300	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	超える舞踊会	一期一会超える舞踊会vol.1	1,000
			長唄咲くや会	第四回長唄咲くや会	1,000
			つくしの會	第二回つくしの會	1,000
複合	都内での芸術創造活動	団体	こもごも団	I' m STILL on the mend	1,000
			株式会社soon	歩く風景	1,000
			Dress Experimentの会	着装空間 着るものが再生する場	717
		個人	砂守かずら	Art for Palestine JP	300
			小光	CD-ROM スタディーズ!	138
			花形楨	CHIMERIA	300

## ■ 2024 年度 第 2 回 スタートアップ助成 採択結果の概況

スタートアップ助成は、東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術活動を支援する助成プログラムです。2024 年度第 2 回の本公募では、197 件の申請があり、47 件の採択となりました。申請件数は、前回(2024 年度第 1 回)の 287 件より減少しました。

本助成はオンラインによる申請方法となっておりますが、誤ったファイルが添付されているなど、提出書類の不備や、誤って記載されたと思われる入力内容の不備が目立ちました。オンライン申請フォームに記載のある住所と所在地確認書類の住所が一致していないものや、「主催者」に申請者・団体名の記載がないものが見受けられましたのでご注意ください。また、団体申請に関しては、過去実績の資料において申請団体名と同一の団体名が確認できない場合は、実績不備となりますのでご注意ください。申請事業につきましては、5 つの分野から該当するものを選択することになっていますが、複数の分野を選択することが可能です。どの分野にも該当しない場合や、核となる分野を特定できない活動の場合は、「複合」を選択することが可能です。なお、複合分野を選択した場合も、複数の分野を選択することが可能です。

本助成では、目的が明確であり、実現にあたっての予算やスケジュールが適切に計画されているものが採択となっています。申請書の作成にあたっては、公募ガイドラインや Q&A を事前に良くご確認いただき、対象期間を確認の上、事業の具体性や実現性を明確にして適切な時期にご申請いただきますようお願いいたします。

### ● 音楽分野

音楽分野では 47 件の申請があり、うち 10 件が採択となりました。いずれも、これまでの活動を踏まえた上で、申請者独自の新たな発想やコンセプト、方法を実践する事業で、それを実現するために適切な事業計画が提示されているものが評価されました。特に、複数の作曲家が共同制作を行うことで協働の在り方を模索する事業や、インタラクティブな音響表現を探求するインスタレーションなど、集団的な創作手法を試みる事業が多く採択されています。また、委嘱新曲を発表する事業もいくつか採択されていますが、既存作品を演奏する公演であっても、プログラミングのコンセプトが練られた事業は採択に至っています。一方、販売促進や教育普及を主な目的とするものや、内容の具体性・明確性に欠ける申請、所在地や収支予算書に不備がある申請は、不採択となりました。助成対象となる要件や審査の観点を確認の上、意欲的な申請をお待ちしています。

### ● 演劇分野

演劇分野では 63 件の申請があり、12 件が採択となりました。採択事業全体の傾向としては今後の展開を見越した事業計画・ステップアップが示され、その中での申請事業の位置づけや創作における活動段階が示されていました。演劇表現として作品化するために内容や空間設定及び、具体性・実現性のあるスタッフィングなど総合的に計画された事業や、演劇活動を継続する上で発生する諸問題に対し、自分なりの方針をもち実践を試みる事業も採択されました。一方で、作家・演出家や戯曲などの選定意図が不明瞭であったり、事業目的と内容が一致していない事業は採択されませんでした。また上演内容やテーマの選定に際して今日の演劇創造の動向を踏まえ、自身にとっての上演意義や理由が書き込まれていない申請は採択に至っていません。今回は申請者の実績不備、申請者と主催名義の不一致による書類不備も複数ありました。公募ガイドライン「3. 申請の資格」を確認の上、申請をご検討ください。

### ● 舞踊分野

舞踊分野では 18 件の申請があり、6 件が採択となりました。ジャンルとしてはコンテンポラリーダンスが最も多く、次いでフラメンコ、舞踏、バレエ、民族舞踊、ジャズダンス等の申請がありました。申請内容は、20 代前半の若手アーティストによる新作発表の企画が多く見られたほか、複数アーティストがコレクティブを組んで活動する事業、国際フェスティバルに参加する事業なども複数見られました。意欲的な申請が多い中でも、申請者にとっての目標が明確に示されており、目標達成のための計画が十分に練られたものが採択されています。なお、事業内容において重要な箇所に未定事項があり実現可能性を判断できない申請、教室や発表会にあたる活動、鑑賞の普及を主な目的とするものは、当助成の対象外となります。公募ガイドライン「2. 助成対象とならない事業」の項目を再度ご確認ください。

### ● 美術・映像分野

美術・映像分野は 30 件の申請があり、個展やワークショップ、上映会、パフォーマンスなど 10 件が採択に至りました。作家が自身の体験を通して制作した作品を、展示・上映するのみに留まらず、その体験をいかに共有するか、ケ

アやコミュニケーションに繋げるか、という点にも重点を置いた事業が高く評価されました。海外での展示、海外作家と協働を行う事業についても、今後のキャリアを見据えた上で国際的な展開を目指すものが3件採択に至っています。一方で、事業の参加者に関する資料は十分に提示されていても、事業自体の内容に不明瞭な部分が多いもの、参加作家の選定や企画の趣旨に必然性が読み取れないもの、これまでの活動から飛躍が見られないものについては不採択となっています。また、過去の実績資料において、申請者・団体名が確認できないものは要件不備となりますのでご注意ください。

### ● 伝統芸能分野

今回は11件の申請があり、3件が採択に至りました。20代の若手が古典を深く探求し新たな発見を目指す事業と、経験ある中堅が集い新たな挑戦を試みる事業が採択となっています。いずれもこれまでの活動実績を踏まえた課題や目標が明確かつ具体的で、申請事業を通してさらにステップアップを目指すものが採択になっています。不採択になった事業は、事業の目的に対して具体的な方法の記載がないものや、活動の指針や継続性が不明確なものが目立ちました。伝統芸能分野では伝承や継承を念頭に企画された事業の申請も毎回複数ありますが、申請事業が申請者/申請団体においてどのようなチャレンジとなるのか、公募ガイドライン「4. 審査の観点」に照らして明確に記載いただきますようお願いいたします。

### ● 複合分野

複合分野は28件の申請があり、申請者/申請団体として取り組んできた創作テーマやスタイルがはっきりしており、その延長線ですらに飛躍をめざそうとする事業が6件採択に至っています。特に、現代社会や歴史において見落とされがちな事象について、自身の身体感覚や経験を糸口に問い直そうとする事業が、その独自性を高く評価され複数採択されました。また、一つの主題に対し複数のメディアを用いて作品発表を行う事業も採択に至っています。一方で、創作における新たな取り組みや、申請者/申請団体としての新たな挑戦が読み取れないもの、事業計画や実現性が不十分なものについては、不採択となっています。

## ■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

提出された申請書類をアーツカウンシル東京が精査し、事前調査や外部有識者の意見を踏まえて助成課長が評価案及び採択原案を取りまとめます。その後、アーツカウンシル東京機構長の審議を経て、公益財団法人東京都歴史文化財団が決定します。

**2024年度 第3回 スタートアップ助成**の申請受付期間は2025年1月6日(月)10時~1月23日(木)18時です。

助成対象期間は2025年5月1日から2026年4月30日までとなります。

申請受付開始に先立ち、公募ガイドラインを2024年12月16日(月)に公開予定です。

詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/>

＜本事業に関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当:玉虫、佐藤  
TEL : 03-6256-8431 E-mail : startup@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当:工藤、堀岡  
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/>